

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は敢密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 ツバ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0894.61	sitake } <下に><に>は"ひよ" } sitaki } <昔. 今は年寄も使わな。>	
0990.97	tsu ^h ba ^h <年寄は tsu ^h ba ^h ki >	
1731.89	エンダリ } ヨンダリ } (使いやす"順"上から記した) ツバ }	
1761.74	ツバ <ヒロとはいわない >	
1762.10	ヅロ <昔使った。今は希。>	ツバ
1781.95	ヅロ } ヨダリ } <ツバとはいわない >	
1791.33	ツバ (多), ヒロ (少)	
1793.14	ヒルタラズイ <子> (但し、分類の時 タラズイ は除く。)	ヨダレ
1942.03	bi ^h ro <bi ^h ro o tsuke ^h te ha ^h ru >	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	(2)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2712.33	古 ビロ	ツバ
2731.97	ヨンダリ<多>	ビル
2741.46	ビロ<ツバ 南いた事がある>	
2750.43	ヨンダリ<希>	ビロ
2750.44	ツバ } <ヨンダリは昔南いたことある> ビロ }	
2782.16	bīrū(?)	
2812.96	bero <ベロつける>	
3699.25	bero <切り等につけるもの。古は sita > tsubaki <人につける場合のもの>	
3721.37	jödare äbü は使わない。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 >は"		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3727.21	ユダリコ <古>	ベロ
3750.43	jōdare (これは biro といいないよ)	
3752.53	[bero] <古>	jōdare
3753.88	ベロ <カラカラとたらすき>	タンバ
3781.49	bera (045と同じ)	
3786.44	スタンペ (稀)	タンペ, スタキ"
3791.02	bero { (M) sitagl, beroは新 }	
3796.48	ネッペ <古>	スタキ"
4609.54	tsibagè } (実際エ 今日では tsübagè と) [tsibagl] } ("う)こが多いらし"	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4638.02	tsubaké (éは狭いe)	
4639.10	tsüwaki <古>	tsüba
4643.47	tsubaki (日常語) tsuba (刺激文(切手云々)に对して)	
4648.42	siagi - 古いことばで、こほり多く用いる。	tsumaki
4653.02	tsumbaké (éは狭いe)	éは狭いe
4653.47	tsumbaki <古一現>	
4653.84	tsumba <多>	tsumbaki
4657.64	tan ---- tsumbaki と云わない。	
4657.88	tan <古>	sumtagi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
046	118		
項目名		[B 除いた共通語]	
つば		[C 除いた特殊語]	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4659.85	tsübbagl 〈上〉	süttagl tappe
4665.87	tsubaki 〈古〜現〉	
4669.55	süttagl 〈一般〉	tappe
4677.65	sittagi (sittagiのgiはや>bjiの感じがある。)	tsubaki
4678.77	sittagi (昔はどろいましむの)の向対する反応。 sittaki (や>改まった発音)	
4686.52	tsubaki (はじめ tsuba といた。)	
4687.37	sittaki (古から用い。現在多く用いる。)	
4688.45	suttaki (南直しむ時。ゆくり答え石形。)	suttake
4694.26	tsubaki (希) 〈老人が使った。〉	tsuba

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4695.33	tsuba <教育242.今普通に用いる語> tsubaki <希>	
4706.84	neppe <吐き出しも neppe と言う。>	
4710.16	sitaki <古>	tsūbaki
4714.22	[neppe] <稀>	sitagi
4714.68	[tampe] (孫のこは"にも同意したもの。)	sitagi
4715.98	neppe <仕事をするときなどにツバをつけると、 これは te neppe といふ。たがし。 外に吐き出すツバは。 sitagi とは区別する。>	
4725.01	スタバ <外部に吐き出したとき。> スタキ <口中にあるとき。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は敬密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4725.92	<なめつりる場合> tampe (同じ物でも吐き出す場合は sitagi と言う)	
4726.80	neppe < tampe とは違うのは 痰のこき >	
4732.86	tampe <古>	sitaki
4733.91	sitaki } 両方とも なめるときに使う。 tampe }	
4734.20	kitaki <なめつりた場合の つば > [tampe] <パックひかける場合の つば >	
4742.43	sitaki } (両方とも 道ばたに吐いた) tampe <や>古<あらぬ > } ツバに ついても使う。	
4743.34	タンペー古	ツバギイ, ツバ
4745.27	sitagi: } なめるときではなく吐き出した場合の tampe } つば という。	neppe
4746.20	tsumba <茨>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で得る情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 <u>046</u>	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4752.11	sitaki 〈切りなどにつける場合〉 tampe 〈ペット吐き出すつば〉	
4752.27	sitagi 〈なめたりするときにつくもの〉 tampe 〈主に吐き出すもの〉	
4753.52	tampe 〈EGL. 主に吐き出したものE. このほかから連想する。〉	
4753.76	sitagi 〈古〉	tsuba
4760.64	tampe (痰はタンである。)	
4760.98	si ^r také (irは狭い。)	
4761.07	tampe 〈新〉	sitagi
4761.57	tampe 〈古〉	tsūbaki
4761.93	sitaki 〈多〉	tsūbaki

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は脱密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4763.11	{ <ul style="list-style-type: none"> tãmpe --- おとなが使う。 sĩtaçi --- 幼児が使う。 tsiba [新] }	
4763.45	tãmpe <希>	sitagi
4773.27	sitagi <古>	tsuba
4784.41	tswwa (上?) <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; margin-left: 10px;"> tswwa は「くら丁ぬいなこじおのよう」 考えらる。原町市番りの北原女身の屋老女 によれば「使う階層がちがって」て、tswwa は上品な形だろうとのこと。それが 回答の小石形跡がある。 </div>	sitagi
4790.30	sitaki <普通>	tsübaki
4791.39	tsüwa <普通>	sitaki
4792.43	sitagi - tsüwa と「うのが本当かもしんわ」。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(10)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5529.77	tsuwaki (w=破裂の少な い b)	
5538.49	tsubaki (古=b.wの歯音)	
5549.32	tsutaki (ツツケに近い)	
5579.42	tsu ⁷ ba <普通>, tsu ⁷ baki <稀>	
5586.70	tsüba 若く者のみ使用, tsübaki (bは祖音にwに近い)	
5591.91	ツツ (古) 今はほとんど見えない。	ツバ
5609.26	si ⁷ täji (わのいはやe寄り), tsu ⁷ ba ⁷ ki <これははやりこは ⁷ 石>	
5611.74	ツバキ (古)	ツバ
5611.39	tsubaki <古> <子供の時使ったが今は使わぬ>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(11)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5612.22	tsubagi ([gi] 音, ki と gi の中間的音だの gi に近い。) k 音であろうか。	
5613.33	tsubaki (「tsuba」の答えの後で、「音かろう云いましたか」と質問した時の答え。	
5618.43	tsubagi <新>	kitagi
5623.27	tsubagi (tsubagi ~ tsuba ^{ji} でな ^い 。)	
5628.23	tsubaki <新>	jitaye
5628.66	シタキ <古>	ツバ
5629.17	ツバ <普通>, シタキ <外へはき出す時にいう。>	
5629.23	シタキ <人にひかける時にいう。>	ツバ
5639.13	シタキ <多>	ツバキ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	(12)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5641.94	tsubaki〈新〉	tsuba
5641.99	tsuba〈多〉	tsubaki
5642.31	tsuba〈早口に言えば〉	tsubaki
5642.67	tsuba〈多〉	tsubaki
5644.24	tsubaki〈古〉	tsuba
5649.53	ツバキ 広く使われている。	ツバ
5651.45	tsubaki〈古〉	tsuba
5654.94	ツバキ〈多〉	ツバ
5658.89	ツバキ〈古〉	ツバ
5659.46	キタテ〈下〉 (キタテとは川沿いせんかの内に対してキタテともいう。但し下田をキタテとも呼ぶ。)	ツバ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ (13)
項目名 つば		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5661.68	[tsubaki] <希。ていねいにみんな言えはツバキというのかな?>	tsuba
5669.19	tsüba... 町だけ。在では kstage という。	
5670.47	tsubake <古>	tsuba
5671.94	tsubake <希。音多く使った。>	tsubaki
5676.84	ツバキ <普>	
5677.60	ツバキ <普通>	ツバ
5678.33	ツバキ <普通>	ツバ
5679.31	tsübagi ((tsubaki) が予想よりか、答えは濁音。)	
5686.67	ツバキ <普通>	
5688.86	{ ツバ <普通。上品に感じることは。> ツバキ <量が非常に多いような感じをうける。キナイ感じ。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(14)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5691. 37	tsubaki < ki だけ ヨッコ だ! >	
5692. 53	[tsubaki] tsubaki < 多く家庭内で使う。 >	tsuba
5696. 68	tsuba < どちらかというと公的な場で使う。 >	
5697. 20	tsubaki ⁷ < 多い >	tsu ⁷ ba
5700. 32	sitaki < 多く使う。 >	tsüba
5703. 19	tsüwa < 昔から使う。 >	sitaki
5703. 68	kitake (より多く用いる。)	
5711. 18	sitaki < 普通 >, tsüba < ~ハクに使う。 >	
5712. 17	tsüba < 今、これも使う。 >	sitaki
5712. 70	tsüba (同席者は[kitake], 宿の人は[kitaki]と言ふ。)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕 [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(15)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5714.10	tsüwa <〜つかるのよう ^に 使う>, sitaki <〜かけるのよう ^に 使う>	
5721.77	kitaki <普通>, tsüwa <上>	
5723.02	sita ^g i <古>	
5723.36	kitagi <古>	tsuwa
5731.13	tsüwa <切り取りはるヒコ>, cçtagi <入=ひかりはるヒコ>	
5741.25	tsubaki (別=調査した他の被調査者によればtsuwa)	
5750.31	キタキ <古>	ツバキ
5750.84	キタゲ <古>	
5761.91	(誘)kçtakç	tsüba
5770.46	tsübagi <新>	kçtage

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5771.36	[kudage]	tsüwa
5780.11	(誘) kçtage	tsübagi
5782.25	tsübaki <古>	tsüba
5782.79	tsubaki <希>	tsuba
5793.20	kwçtage <昔の人はこを使った。被調査者も少し使う。>	tsüba
5793.63	tsubagi <多>	tsuba
6339.44	ツバ <大人>, ツズ <小人>	
6348.77	ツズ <古>	
6349.67	ツズ <古>	ツバ, ツバキ
6356.98	ツド <古>	ツワ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(17)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6357.38	ツド <古>	ツバ
6373.84	tsuzu <古>	tsuba
6383.77	tsu ^h baki <新>, tsu ^h zu <古, 多く使う.>	
6384.25	tsüdzü <古・多>	tsübaki
6393.41	tsudo <古>	tsubaki
6395.61	tsüdzü-〔①tsüba〕	
6398.42	tsubaki <希>	tsuba
6398.78	tsuwa (tsubaの誤りか。)	
6408.72	tsu ^h wa <古>	tsu ^h ba
6412.91	tsibak ^s i <3>	tsiba

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(18)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6416.31	<u>tsuwa</u> (ツバというのが普通ではないかと思う。)	
6418.75	ツワ<古>	
6422.93	ツバケ<古>	ツバ
6423.75	tsübake <下品>	tsüba
6424.20	tsüba <多>	tsübake
6442.80	ツ<古>	ツバ
6460.10	tsübake<古>	tsüba
6479.95	ツバ...〔ツワ〕	
6485.14	ツバケ<古>	ツバ
6486.50	ツバケ<古...>, ツバ<今のものはずば。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

頁 問 番 号 046	地 区 番 号 118	A 普通注記	ページ
項 目 名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(19)

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6486.93	ツバキ〈古〉	
6487.43	ツバ〈多〉	ツバケ
6489.27	ツツア (ツツイ)	
6500.22	ツワ〈少〉	ツバ
6501.92	ツワ ヤチ語で、今では子供はあまりつかわぬ。	ツバ
6507.72	ツバキ〈共〉	ツバケ
6511.49	ツワ〈古〉	ツバ
6514.38	tsubaki 〈よく使う〉	
6522.03	ツワ 老若男女「ツバ」はな話語としては用いない。	
6523.86	[tsubake]	tsuba

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	(20)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6527.22	tsubaki 〈希〉	tsuba
6534.37	tsubaki 〈稀に使う人もある。〉	tsuba
6542.58	ツバケ、同地方の農民が用いる語で、町では用いない。	ツバキ
6542.71	tsüba カバヤキのにおいさかいで口の中において くもつ tsübaki といい、tsüba といわぬ。 切手のときは tsüba といい tsübaki といわぬ。	
6548.26	tsubaki 〈エ・希〉	tsuba
6552.90	tsuba 〈「ツバケ」とはいわない。〉	
6554.45	tsubake 〈昔はよく言った。〉	tsuba
6562.22	ツバ 〈ただし 吐くとき〉	ツバケ
6565.22	ツバ } (私はツバキの方をよく使うが、おつうは ツバキ } (ツバという方がよく聞かれる。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	(21)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6572.04	tsubake <「ツバ」は学校で習うことば。>	
6574.52	tsubaki <多> , tsubake <少>	
6575.40	[tsuba]	tsubaki
6591.02	ツワ (老人で、ツサベ、ツサビという人がある。)	
6593.30	tsu ^h baki ----- tsuba ^h ki: o tsu ^h ke ^h ta	
6603.24	ツバキ (ツはtū)	
6603.82	トバ (トの子音はとり古のt)	
6616.22	tsu ^h baki ^h <最近では [tsu ^h ba] とも。>	
6621.94	tsubaki <古>	tsuba
6623.53	tsubaki <古>	tsuba

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	(22)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6624.13	tsubaki 新	tsuba
6625.17	tsubaki 希	tsuba
6626.06	tsubaki ⁷ <[tsuba]とも言うが、この方が品のように。> <[tsubaki] ⁷ tsuketehare]などと言う。>	
6627.12	tsubaki ⁷ <一言でいう時。>, tsuba <あとに二拍の を置く時。> (この区別は、やゝ疑問である。tsubaの方が共通語 の影響による形、tsubakiが方言本来の形ではない。)	
6633.27	tsubaki...多、指につばをつけるのは tetsubaki.	tsuba
6639.29	tsubai <普>	tsubaki
6641.39	tsubaki 古、こども頃	tsuba
6645.37	tsubaki <希>	tsuba

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	(23)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6649.55	tsubai <普>	tsubaki
6650.12	tsubaki (新しく感ずるという。)	tsuba
6650.70	tsubaki <希>	tsuba
6655.87	tsubaki <tsubakeより使い方が少ない。>	tsubake
6656.31	tsubaki <多く使う>	tsuba
6698.20	tsuba <古>	tsubaki
6700.98	tsubake <普>	tsuba
6701.46	tsubake (kは半有声。)	
6710.70	tsubai <普>	tsubaki
7218.26	tsuba ^{cf.} tsubake 生つばきのむこ。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

頁 問 番 号 046	地 図 番 号 118	A 普通注記	ページ
項 目 名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(24)

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7229.75	tsuzu 〈希〉	tsubaki
7239.85	tsu ^d zu (ズの場合, 純粹のまさつ音とも「えない」が, 破裂音は明らかに「ききと小な」)	
7246.45	{ tsubak ^o ... 多く用いる。(o は内破音) tsun ... tsu ^d zu に規則的に対応する形。	
7248.64	tsubaki 〈新〉	tsu ^d zu
7249.35	tsuzu (zu は dzu に近い)	
7249.95	{ ツズ? } (ふつうの語では zu であるが, あらたま?) { ツツ } (発音すると dzu となる)	
7257.94	tsudzu 〈希〉	tsubaki
7258.82	tsudzu 〈多〉	tsubaki
7266.09	tsubaki 〈新〉	tsudzu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(25)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7266.60	tsuba? (tsubak とすべきか。)	
7266.92	tsuN [古]	tsubak
7269.96	tsudzu <古>	tsubaki
7279.01	ツズ <古。昔使っていた。>	ツバ
7303.29	tsuba (唇、ツバをいわない。)	
7309.37	tsüba <古>	tsübake
7312.11	tsuwa (多), <tsba は少し使う。>	
7313.68	tuba (tsu で "な" だった)	
7324.47	tuba (tu の音に注意、tsu で "な")	
7325.84	tuba <新>	t ^s udzu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7326.41	tu ^h baki <エ岳>	tu ^h du
7326.69	tsudo' <古>	tsuba
7330.31	tsu ^d zu <吐いたりするもの>	
7332.97	t _s uba (他のカドと比べて tsu とかなる。11/27 Tak. Sir.)	
7333.29	tuba <新>	tsuzu
7334.78	tuba <新>	t ^h du
7335.19	t ^s ud ^h u <古>	t ^s ubaki
7335.93	tudz <吐く場合に言う>	tsuba
7336.28	tsu ^d zu <古>	tsubaki
7336.54	t ^s ud ^h u <古>	tuba

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	(27)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7336.71	t ^s ud ^z u <古>	t ^s uba
7338.48	tswwa (022 a ときのよりに tu には ならなかった.)	
7339.27	tswwa (tsubaki, tswwaki という人もある。32年調.)	
7340.24	tsudzu (ツは dzu よりむしろ du に近し。マサツ音乙の47%あり)	
7341.42	tsu ^d zu (ツはヤ、破裂を伴ったマツ音.)	
7344.30	t ^s uba <新>	t ^s ud ^z u
7346.54	tsudzu <古>	tsuba
7346.58	tuba <新>	tudu
7346.63	t ^s uba <新>	t ^s ud ^z u
7347.55	t ^s ubaki <エ・新>	t ^s udzu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 ツバ		[B 除いた共通語]	(28)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7350.21	tsu ^h u (〜zuの前に弱い破裂が感じられる。)	
7350.44	tsudu (tsuのように明らかな破擦ではない。)	
7351.09	tʃuzube 〈ツヅベはく〉という様になる。	
7352.61	クチミズ 〈酸っぱい時に出るツバ〉	ツバ
7354.23	ツズ 〈や〉古	ツバ
7355.81	t ^s udzu 〈古〉	t ^s uba
7356.98	t ^s ubaki 〈新〉	t ^s ud ^h u
7357.31	tsubaki 〈新〉	tsuzu
7357.69	tsuba 〈新〉	tsuzu
7365.25	tsuzu 〈古〉	t ^s uba

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ (29)
項目名 つば		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7365.51	t ^s uzu <古>	t ^s uba
7365.67	tuba <新>	tud ^z u
7366.14	t ^s uba <新>	t ^s uzu
7367.25	tsubaki <新>, [t ^s udzu] <古. せういば昔はそう言っていた>	t ^s uba
7367.49	t ^s udzu <古>	t ^s uba
7368.32	tsuzu <古>	tsubaki
7371.54	ツバキ...以前はいった。	ツバ
7373.56	ツバ <ツバキは云わず>	
7376.62	tsuzu <古>	tsuba
7381.47	クシミズ <(梅干などを食べた時などの)口中より少し出てくるツバ>	ツバ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ (30)
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7385.84	tsu ^d zu (諸塚村の方言は四つ仮名の区別は失われ、全く混同されている。)	
7386.63	tsuzu <多> (地のコトバ)	tsuba
7390.70	ツバキ (ツバは使われない)	
7390.75	ツバキ <共・標準語>	ツツ, ツツ
7391.01	<?> ツツウ <古・死>	ツバキ
7406.25	tsubaki <古い言い方>	tsuba
7415.85	t ^s uibo <同年配の者と話す場合>	t ^s uba
7424.67	tuba <共>	tubake
7432.95	tubake <古>	tuba

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(31)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7436.68	t ^s ubake〈多〉, t ^s ubaki〈少〉	
7440.69	t ^s uwa (t ^s ubaki という人もある。32年調。)	
7450.20	t ^s uwa (t ^s ubaki という人もある。32年調。)	
7461.23	t ^s uba〈英〉	t ^s ubake
7503.48	t ^s uba (bの破裂は弱いから。βに近い。)	
7513.01	ツウ〈古〉	ツバ
8229.986	t ^s ubaki〈新・希〉	t ^s utsu
8302.19	ツズ〈ふだんよく使う。アレガ オレ ツズ アカケタ。〉	
8302.91	t ^s uwa 〈ツバ〔唇〕との区別は。はっきりつける。〉	
8303.47	ツバ〈クサミズは腹具合や身体の内側の時に生じるツバ ミツ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	(32)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8310.26	tsudzu 〈古〉	tsuba
8310.87	tsut (つづの訛り。)	
8314.52	tsut (こは諸県方言的である。)	
8315.46	tsudzū 〈多く使う〉	
8320.98	tsut 〈古〉	tsuba
8324.83	tsut (初め tsuba と言い、こは学校言葉で、 tsut と言い直した。)	
8331.17	tsuba 〈古〉	tsut
8331.98	tsuba, tsut tsudzō つば	
8332.07	tsut 〈古〉	tsuba
8332.42	tsut (古)	tsuba

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(33)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8332.84	tsut 〈古〉	
8335.48	tsuzu (平素使っていると思う。)	
8342.69	tsü? (単独など。)	
8344.71	tsut 〈古〉	tsuba
8360.39	tjut 〈古〉	
8363.51	tsut 〈希〉	
8392.89	tsudzu 〈古〉	tsuba
8394.01	tsudzu 〈古〉	tsuba, tsuba
0276.50	tsiru (tsidu だろ。)	
1042.26	tuppe: 古, tjinpe: 新	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0894.61	tsu ^m ba 〈今〉	{ sitake } 〈下につくことはたぶら〉 { sitaki } 〈昔、今は年寄も使わぬ。〉
2731.97	ツバ 〈新〉	{ ヨンタリ 〈多〉 ヒル
2751.10	ツバ 〈新〉	ヨンタリ
3754.76	ツバ 〈若いもの〉	ベロ
4647.69	tsuba 〈茨〉	tsubaki
4653.47	tsuba 〈茨〉	tsubaki 〈古一現〉
4665.87	tsuba 〈新エ〉	tsubaki 〈古一現〉
4678.77	tsuba 〈茨・エ〉	{ sittagi (響は どういひヨシノの 向江町 友次。) { sittaki (や) 改まった発音)

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		(B 除いた共通語)	(2)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4685.72	tsuba (英)	tsubaki
4687.37	tsuba <新> <新しいことばであるが、常にも多く用いる。>	sittaki <古くから用い、現在多く用いる。>
4711.49	ツバキ (種)	スタキ、スタケ
5548.60	tsuba <新>	tsubaki
5569.36	ツバ <英>	ツバキ
5578.27	ツバ <英>	ツバケ
5579.79	ツバ <英>	ツバケ
5587.74	ツバ <英>	ツバキ
5588.02	ツバ <英>	ツバキ
5589.30	ツバ <英>	ツバケ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5590.53	ツバ<少>	ツワ
5597.78	ツバ<英>	ツバケ
5598.67	ツバ<英>	ツバケ
5611.39	tsuba<新>	tsubaki<古> (外に言い方はあり せ(の)に對する返 子供の時使ったのみ 今は、使われぬ)
5611.81	tsuba<英>	tsubaki
5613.33	tsuba<英>	tsubaki (「tsuba」の答えの後で、 審みらそういひしたの、と 室内した時の答え。)
5615.28	tsuba<英>	tsubaki
5615.65	tsuba<英>	tsubaki

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕 [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5620.30	tsuba <新>	tsubaki
5623.42	tsuba <希>	tsubaki
5623.85	tsuba <上等の口だ>	tsubaki
5631.75	tsuba <新>	tsubaki
5642.17	tsuba <新>	tsubaki
5643.33	tsuba <エ>	tsubaki
5646.71	ツバ <新>	ツバキ
5653.65	tsuba <希>	tsubaki
5661.34	tsuba <エ>	tsubaki
5664.51	tsuba <希>	tsubaki

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5671.00	tsuba <新>	tsubake
5671.94	tsuba <英>	tsubaki
		{ tsubake <希。昔多く使った。>
5676.10	tsuba <希>	tsubaki
5676.84	ツバ <少>	ツバキ <普>
5680.34	tsuba <新>	tsubaki
5686.31	tsuba <新>	tsubaki
5686.67	ツバ <英>	ツバキ <普通>
5690.12	tsuba <上>	tsubake
5698.19	tsuba <上>	tsubaki
5722.37	tsuba <新>	sitage

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 ツバ		B 除いた共通語	
		C 除いた特殊語	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5723.02	tsüba 〈今〉	ſita ^g i 〈古〉
5750.84	ツバ 〈新〉	キタゲ 〈古〉
5760.24	tsu ⁷ ba 〈しゃれたことば〉	ki ⁷ age
6348.77	ツバ 〈新〉	ツズ 〈古〉
6418.75	ツバ 〈新〉	ツフ 〈古〉
6429.65	ツバ 〈英・希〉	ツフ
6486.93	ツバ 〈新〉	ツバキ 〈古〉
6505.58	ツバ 〈英〉	ツバキ
6506.55	ツバ 〈英〉	ツバケ
6507.48	ツバ 〈改〉	ツバケ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕 [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6508.74	ツバ<英>	ツバキ
6509.38	ツバ<英>	ツバキ
6509.43	ツバ<英>	ツバキ
6516.15	ツバ<英>	ツバケ
6517.70	ツバ<英>	ツバケ
6519.67	ツバ<英>	ツバキ
6526.04	ツバ<英>	ツバキ
6527.44	tsü ^h ba ⁷ <[英]>	tsüba ^h ki ⁷
6529.15	ツバ<英>	ツバキ
6534.41	tsuba <英>	tsubaki

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は秘密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6560.40	ツバ<共>	ツワ
6580.06	ツバ<共>	ツバケ
6581.52	ツバ<共>	ツバ
6582.73	ツバ<共>	ツバケ
6600.97	tsuba <新>	tsubaki
6607.18	tsu ^u ba <新>	tsu ^u baki
6607.68	tsu ^u ba <新>	tsu ^u baki
6608.69	tsu ^u ba <新>	tsu ^u baki
6610.00	ツバ<共>	ツバキ
6623.28	ツバ<共>	ツバキ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

頁間番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		(B 除いた共通語)	(9)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6632.88	tsuba 新	tsubaki
6645.01	tsuba 新	tsubaki
6645.62	tsuba <新>	tsubaki
6652.30	tsuba 少	tsubaki
6652.77	tsuba 新	tsubaki tsubake
6655.87	tsuba <新>	tsubaki <tsubakeより使われる方が多い。>
7329.39	tsuba <新>	tsuwa
7329.57	tsuba 上	tsuwa →
7344.45	tsuba <新>	tsuzu
7344.99	tsuba <新>	tsuzu
7333.75	tsuba <新>	tsuzu

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記 [B 除いた共通語]	ページ —
項目名 つば		[C 除いた特殊語]	(10)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7347.93	tsuba <新>	tsuru
7357.31	tsuba <新>	tsubaki <新>, tsuzu
7359.78	tsuba <新>	tsuwa
7375.71	tsuba <英>	tsuzu
7391.44	ツバ <英>	ツア
7394.85	tsuba <新>	tsudu
7403.16	tsuba <上>	tsuwa
7412.71	tsuba <上>	tsuwa
7431.13	tsuba <新>	tsuwa
7431.82	tsuba <英>	tsuwa

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は敢密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 ツバ"		B 除いた共通語	(11)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7511.66	ツバ"〈共〉	ツワ
8239.31	tsuba〈新〉	tsu ^u tsu
8301.76	ツバ"〈新〉	ツワ
8302.19	ツバ"〈新〉	ツズ"〈ふだんよく使う。 アレガ オレツズ スカクタ。〉
8310.87	tsuba〈希・新・共〉	tsut (ツツ"の訛り)
8312.33	tsuba〈共〉	tsuzu
8315.46	tsuba〈共〉	tsu ^d zu 〈多く使う。〉
8324.83	tsuba〈共〉	tsut はじめ tsuba と言い、これは 学校言葉で、tsut と言い直した。
8330.58	tsuba〈新〉	tsut
8332.84	tsuba〈新〉	tsut 〈古〉

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 046	地図番号 118	A 普通注記	ページ
項目名 つば		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8334.63	tsuba <共>	tsuzu
8335.48	tsuba (共)	tsuzu (平素使つて思)
8345.18	tsuba <共>	tsuzuba
8351.07	tsuba <新>	tsut
8360.39	tsuba <新>	tjut <古>
8362.85	tsuba <新>	tsut
8363.51	tsuba <新>	tsut <希>

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は敬密にする。

質問番号 046	地図番号	A 普通注記 ページ
項目名 つば		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (/)

地点番号	A 普通注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 普通注記 [B・C 残した語形とその注]
1756.32	ベロトラシ(子供のヨダレを流している状態)	ツバ
3716.27	nodari<古>	biro
3783.58	ナンペ	タンペ
4746.20	NR<昔何か使ったような気がしたが忘れた>	tsw̄ba<共>
5686.67	グエキ<共>	ツバキ<普通>
5703.68	kwtape	kwtake(より多く用いる。)
5781.22	xstage<前に使ったが、今は使わない。>	tswa ~ tsūba
6411.33	キバチ<古>	チバキ
6508.36	ミス	ツバキ
6582.73	チャビ<希>	ツバケ
4711.49	ツバギ(雑)	スツギ, スツケ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のくく〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
046	118	[B 除いた共通語]	
項目名		(C 除いた特殊語)	(2)
フは"			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6591.81	チャンベく子>	ツフ
7330.31	kaɲʃo: <よりよったりする時につけるのは、〜ツケルなびという。>	tsu ^d zu <吐いたりするもの。>
7330.91	kaĩʃo	tsuzu, tsuba
8335.83	kutʃimidzu <胸が悪い時にぬてくる。> (従って、この答えは除いてもよいと思う。)	tsutsuba
8342.69	tsuzu(助詞「を」をつけるこのように〜ZUがあらゆる。)	tsü? (単独など。)